

煙センサ

<ES800SK2>

データシート

簡易マニュアル



《特長》

- ・一般住宅用の自鳴式煙センサです。
- ・煙を検知したり本体を外したりすると警報音が鳴ります。
- ・テストボタンを押すことで、警報音を確認することができます。
- ・1コントロールパネルへの接続台数は16台です。




カテゴリ	仕様
無線	通信範囲:約300m(遮蔽物なしの場合)※各デバイスとコントロールパネルの通信距離 ECOP双方向無線プロトコル データセキュリティ:128bitAES暗号化 周波数: DSSS 2.4GHz帯
機能	警報音:85dB(3m) 独立稼働 タンパスイッチ:取外し検知 テストボタン(警報音確認用) 最大接続台数:16台(コントロールパネル1台につき)
電源	単三電池 2本(動作目安:約2年)
本体サイズ	サイズ:W 135mm×H 135mm×D 47mm 重量:210g(本体180g+単三電池2本30g)
動作環境	保存周囲温度:-20℃~50℃ 動作温度:0℃~50℃ 湿度:最大95%(結露無きこと)

※本仕様書は品質向上の為、予告なく変更する場合がございます。


<煙センサの接続>

※本機の設定にはコントロールパネルが既にインターネットに接続されており、TAGURI@HOMEアプリの初期設定が完了済みであることが必要です。

※本機の設定は取付を行う前に、コントロールパネルの近くで行うようにしてください。

- ②TAGURI@HOMEアプリ  を開きます。
- ③アプリ画面左上の  をタップし、メインメニューを開きます。
- ④メインメニューの  機器 をタップし、機器画面を開きます。



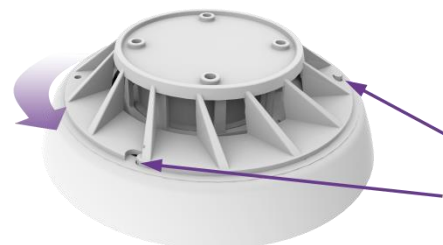
- ⑤機器画面上部の  新しい機器の追加 をタップし、新規機器追加画面を開きます。



- ⑥新機器追加画面で  煙センサ をタップし、煙センサの接続画面を開きます。



- ①煙センサ本体裏側の取付台座を反時計回りに「カチッ」となるまでひねり取り外します。



⑦接続画面を開いた状態で手順①で開けた電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を4本挿入します。

※機器に電池を挿入すると85dBのアラーム音が鳴ります。
電池の挿入は、周りの環境に気をつけながら行ってください。
アラーム音の鳴動は本機表面の中心のTEST/MUTEボタンを押下すると止まります。



⑧煙センサとコントロールパネルの接続に成功すると機器名の入力を求めるウィンドウが表示されます。

⑨任意で機器の名前を入力し[OK]をタップしたら接続設定は完了です。

機器は正しく追加されました

煙センサ

機器の名前を変更するには設定をタッチしてください。

設定

OK

<煙センサの設置>

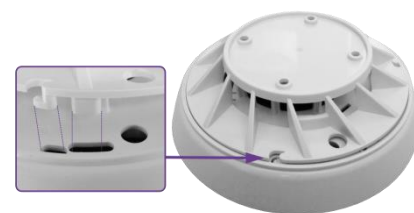
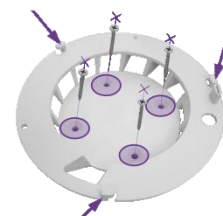
※天井に穴を穿孔する際は、機器本体に粉塵等がつかないようにおこなってください。

①設置場所の天井などに鉛筆でネジ穴の位置を記しておきます。

②5mm(0.3/16インチ) のドリルビットを使用して、①で示したネジ穴の位置に穴を開け、アンカー(付属)を挿入し上でネジを締めて台座を固定します。

③台座がしっかりと固定されていることを確認してください。

④台座の突起が本機の穴に合うようにはめ込み、カチッと音がするまで時計回りに回してとりつけます。



※本製品は住宅設備の補助用として設計されています。
※本機を他のアラーム装置や補助装置に接続しないでください。

■機能

- ・煙検知
- ・アラーム鳴動
→TEST/MUTEボタンを押下し機能をテストできます。

■LED表示

- ・緑…電源入り
- ・黄…揺れ検知
- ・赤…異常発生

